平成16年度定期作況報告

7月20日現在 北海道立根釧農業試験場

. 気象概況

6月下旬から7月中旬までの気象概況は次のとおりである。

- 6月下旬:最高および最低気温が21.4および11.0 でそれぞれ平年より3.3および1.8 高かったため、平均気温は16.2 で平年より2.6 高かった。降水量は28mmで平年並であった。日照時間は46.4時間で平年より12.1時間多かった。
- 7月上旬:最高および最低気温が19.0および11.3 でそれぞれ平年並であったため、平均気温は 15.2 で平年並であった。降水量は19mmで平年より21mm少なかった。日照時間は28.8 時間で平年並であった。
- 7月中旬:最高および最低気温が21.9および12.2 でそれぞれ平年並であったため、平均気温は 17.1 で平年並であった。降水量は14mmで平年より46mm少なかった。日照時間は43.4 時間で平年より14.3時間多かった。

この1ヶ月間は総じて、平年に比べ気温は並に、降水量はやや少なく日照時間はやや多く推移した。

						<u> </u>	表						
項目		6]]	旬	7] _	L 旬	7	∃	り	平均:	または	合 計
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
平均 気温	()	16.2	13.6	2.6	15.2	14.8	0.4	17.1	17.0	0.1	16.2	15.1	1.0
最高気温	()	21.4	18.1	3.3	19.0	18.7	0.3	21.9	21.3	0.6	20.8	19.4	1.4
最 低 気 温	()	11.0	9.2	1.8	11.3	10.8	0.5	12.2	12.6	0.4	11.5	10.9	0.6
降 水 量	(mm)	28.0	25.0	3.0	19.0	40.0	21.0	14.0	60.0	46.0	61.0	125.0	64.0
降水田数	(日)	4	4.2	0.2	5	5.5	0.5	3	5.0	2.0	12	14.7	2.7
日 照 時 間	(時間)	46.4	34.3	12.1	28.8	25.4	3.4	43.4	29.1	14.3	118.6	88.8	29.8
			-										

- 注1)平年値は前10カ年平均値
 - 2) 日照時間の平年値は、アメダス観測値より算出
 - 3) は負の値を示す
 - 4 7月18-20日のデータは欠測。欠測値は上標津のアメダス観測値で補完した。

.当 場 作 況

1.とうもろこし 作況:良

事 由 7月20日現在の草丈は「ヒノデワセ」の平年値より18cm高く、出葉数は1.8枚多かった。

したがって、目下の作況は良と判断される。

品種名	<u>草 丈 (</u> 本年 平年		<u>出</u> 本年	* 数 平年	
エマ	103 -	-	12.4	-	-
(ヒノデワセ	- 85	-	-	10.6	-)

- 注1)根釧農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。
 - 2) 当場のとうもろこし作況調査は、平成14年度より供試品種を「エマ」に変更している。
 - 3)「平年」は前7カ年のうち豊凶の平成11年および15年を除いた5ヶ年の平均値である。なお、算出にあたっては、過去の「品種比較試験」又は「系統適応性検定試験」の結果を含めている。
 - 4)「エマ」の草丈及び出葉数には過去のデータが少ないため、平年値は掲載しない。 参考として、下段に以前供試していた「ヒノデワセ」の平年値(平成7年~13年のうち 豊凶の平成7年及び13年を除く5か年の平均値)を掲載した。

2. 牧草

(1)採草型(チモシー・アカクローバ混播、チモシー単播) 作況:2番草 やや良

事 由 7月20日の草丈は、平年に比べ、チモシーではやや高く、アカクローバーでは高かった。

したがって、目下の作況はやや良と判断される。

 混	2 番草 7月20日草丈(㎝)								
播 草 地	2 £	F目草‡	也		3 年目草地				
	本年	平年	比較		本年	平年	比較		
ΤΥ	37	36	1		38	35	3		
R C	33	24	9		29	24	5		

単	2 番草 7月20日草丈(cm)								
播 草 地	2 年	F目草 [‡]	也		3 年目草地				
地	本年	平年	 比較		本年	平年	 比較		
ТҮ	39	-	-		41	-	-		

- 注1)根釧農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。
 - 2) TY:チモシー「ノサップ」、RC:アカクローバ「ホクセキ」
 - 3) 平年値:2年目草地は平成9年および12年を除く5か年平均。 3年目草地は平成10年および13年を除く5か年平均値。
 - 4) は減を示す。
 - 5) TY「/サップ」単播の作況調査は、平成15年度の2年目草地より開始し、平年値の作成中のため、 平年値との比較および作況の判定データは欠である。

作況: 2 番草 -作況: 3 番草 -

事 由 2番草および7月20日現在のオーチャードグラス単播時の草丈は、シロクローバと混播条件 における平年値より低い傾向であった。

			2 番	草			3 番 草		
草 地	草種	刈取り月日		草	丈(cn	n)	7月20	日草丈((cm)
		本年 (混播平年) 比	 比較	—— 本年	(混播平年)	比較	—— 本年	(混播平年)	比較
2 年目	OG単播	7. 1 (7. 2)	-	51	(63)	-	40	(41)	-
3 年目	OG単播	7. 1 (7. 2)	-	55	(66)	-	43	(46)	-

			2	番	草	
草	地	生草	収量(kg/	10a)	乾物収量(kg/	′10a)
		本年	(混播平年)	比較	本年 (混播平年)	比較
2年目	OG単播	834	(1710)	-	184 (214)	-
3年目	OG単播	938	(1901)	-	197 (229)	-

- 注1)根釧農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。
 - 2) OG: オーチャードグラス「オカミドリ」
 - 3) 当場の放牧型の作況調査は、平成15年度より供試草種・品種を0G「オカミドリ」単播に変更。単播における平年値の作成中のため、平年値との比較および作況の判定データは欠である。
 - 4)凝率:シロクローバ「カリフォルニアラジノ」と混播条件における、平年値(平成8年および14年を除く5ヵ年平均値)をデータを参考として掲載。